INAX

サイホンゼット式便器
(主として車いす使用者用)

取扱説明書

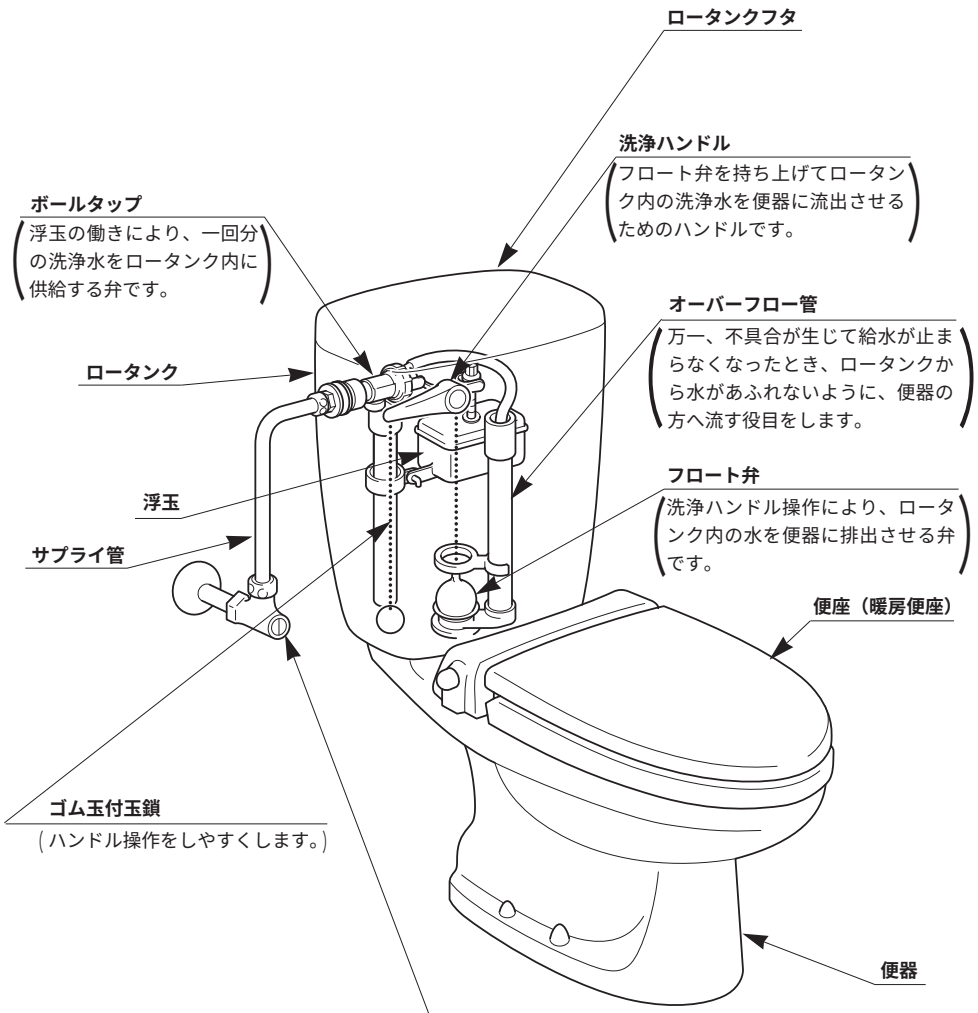
このたびは当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に、大切に保管してください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書をお渡しください。

もくじ

各部の名称と働き…… 1
安全上のご注意…… 2
ご使用方法…… 3
ご使用上の注意…… 4
お手入れ方法…… 7
長期間使用しない場合…… 9
冬期凍結の恐れがある場合…… 9
修理を依頼される前に……10
アフターサービスについて……14

各部の名称と働き


ロータンクフタ
洗浄ハンドル
フロート弁を持ち上げてロータンク内の洗浄水を便器に流出させるためのハンドルです。
ボールタップ
浮玉の働きにより、一回分の洗浄水をロータンク内に供給する弁です。
オーバーフロー管
万一、不具合が生じて給水が止まらなくなったとき、ロータンクから水があふれないように、便器の方へ流す役目をします。
ロータンク
浮玉
フロート弁
洗浄ハンドル操作により、ロータンク内の水を便器に排出させる弁です。
サプライ管
便座（暖房便座）
ゴム玉付玉鎖
（ハンドル操作をしやすくします。）
便器
止水栓
水道の水はここを通って、ロータンク内へ給水されます。止水栓はこの水を止めたり、水量調節を行うための弁です。

安全上のご注意（お使いになる前に必ずお読みください。）

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告 ・・・・ 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。

注意 ・・・・ 取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

・・・・ 「注意しなさい！」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

・・・・ 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

・・・・ 「指定した場所に触れてはいけません！」

⚠ 注意

便フタやカバーの上に乗らないでください。
※ 破損してケガをすることがあります。

ゴム玉や玉鎖に体重をかけて引き下げないでください。
※ 玉鎖や洗浄ハンドルが破壊したり陶器が破損してケガをすることがあります。

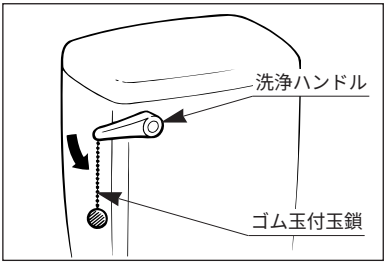
ロータンクや便器の陶器部にヒビが入ったり、割れたりしたら破損部は絶対に触らないでください。
※ 破損部でケガをすることがあります。早めに交換してください。

ご使用方法

便座については、便座の取扱説明書を必ずご覧ください。

■便器鉢内の洗浄のしかた

用便後、便器内を洗浄する（汚物を流す）場合、洗浄ハンドルを矢印の方向に回すかゴム玉付玉鎖を下に引いてください。



⚠ 注意

ゴム玉や玉鎖に体重をかけて引き下げないでください。
※玉鎖や洗浄ハンドルが破壊したり陶器が破損してケガをすることがあります。

注意

● 一回目の便器内洗浄から間をおかずに二回目を行うと洗浄ができない場合があります。このようなときはしばらく間を置いてから洗浄ハンドルを操作してください。

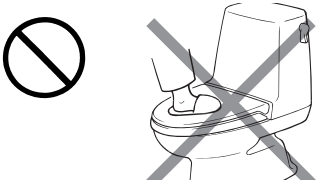
注意

● 便座をシャワートイレにする場合、ゴム玉がシャワートイレのボックスにあたる場合があります。このようなときは直接、洗浄ハンドルを操作するか玉鎖を下に引いてください。

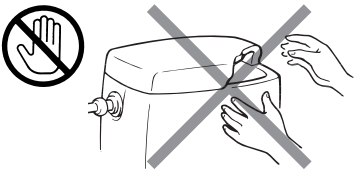
ご使用上の注意

■安全のために守ってください

便フタやカバーの上に乗らないでください。
※ 破損してケガをすることがあります。



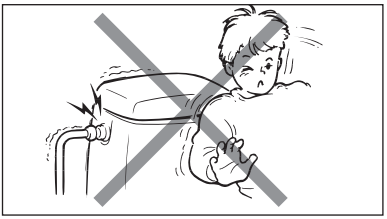
ロータンクや便器の陶器部にヒビが入ったり、割れたりしたら破損部は絶対に触らないでください。
※ 破損部でケガをすることがあります。
　早めに交換してください。



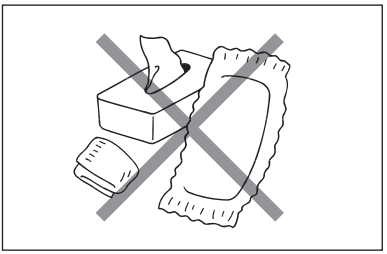
■故障を起こさないために守ってください

注意

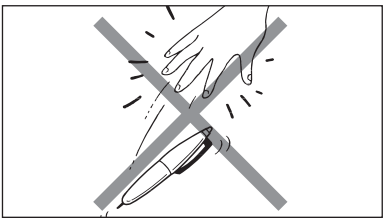
● ロータンクや便器に衝撃を与えないでください。また熱湯をそそがないでください。
※ 衝撃で破損したり、金具類が外れて漏水の原因になります。



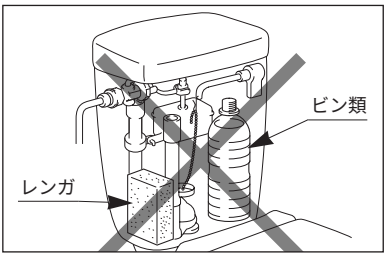
● 便器には、新聞紙、紙おむつ、ティッシュペーパー、生理用品等は流さないでください。
※便器が詰まり汚水があふれる原因になります。
必ずトイレットペーパーをご使用ください。



● クシ、ボールペン、歯ブラシ等を誤って便器鉢内に落とした場合は、水を流す前に必ず拾い出してください。
※ 便器が詰まり、汚水があふれる原因になります。



● 節水のためにロータンク内にビンやレンガなどの異物を入れないでください。
※ 内部金具に干渉して故障を起こす場合があります。
※ 水量不足により、洗浄不良・便器詰まりを起こし汚水があふれる原因になります。



● 直射日光に当たらないようにしてください。
※ 直射日光により樹脂部（便座・便フタなど）が変色することがあります。

■結露の注意

室温と便器・タンクの表面温度差や湿度により、便器・タンクの表面に水滴が生じることがあります（結露）。結露を防ぐためには、換気を十分にしてください。なお結露水が生じた場合は、乾いた布でふきとってください。
※結露水は床のしみや破損の原因になります。
※防露タンクは結露しにくい構造になっています。

■KILAMIC抗菌商品についての注意

本品はKILAMIC抗菌商品です。

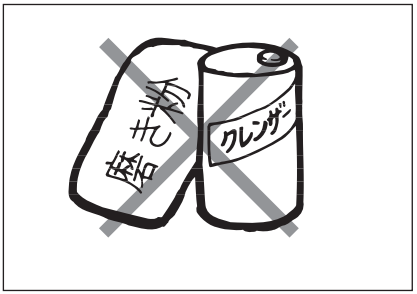
1. KILAMIC抗菌商品は表面に菌が付着したときに抗菌効果を発揮し、菌の働きによる汚れの生成を抑制します。ホコリ・油膜等が表面を覆った場合、この上に付着する菌に対しては充分な抗菌効果を発揮できません。

2. KILAMIC抗菌商品は菌の繁殖を抑制する効果を持ちますが、菌がまったくなくなるわけではありません。したがって、本商品により感染等が完全に防げるわけではありません。

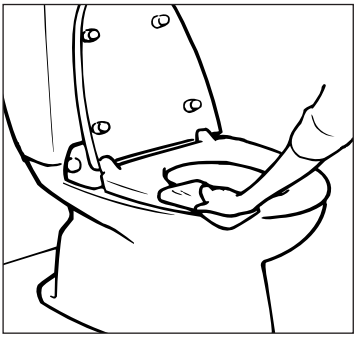
お手入れ方法

便器や付属金具、便座はお手入れせずに放置しておきますと、光沢を失うばかりでなく、部品によっては、使用に不具合を生じることにもなりかねません。常日頃からこまめにお手入れをしてください。

なお、クレンザー、磨き粉は表面を傷つけますのでお使いにならないでください。



■便座・便フタ等のお手入れ（樹脂部）



●便座、便フタ等は樹脂製です。柔らかい布でからぶきをしてください。

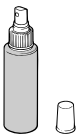
●頑固な汚れには、シャワートイレお掃除クリーナー（別売品）をお使いください。もしくは食器用中性洗剤を薄めた液（100倍程度）を布に付け、固く絞ってからふいてください。
汚れが落ちたら水道水を湿らせた布でふきとり、最後に柔らかい布でからぶきしてください。

注意

表面をキズつける恐れがある以下のものは使用しないでください。

- ●クレンザー、磨き粉
- ●中性洗剤以外の洗剤
- ●シンナー、ベンジン等の溶剤
- ●酸、アルカリ、熱湯
- ●金属たわし、ナイロンたわし、ブラシ等

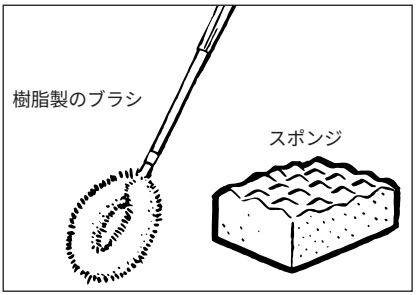
■シャワートイレお掃除クリーナー
品番：CWA-20
トイレ用洗剤や住宅用洗剤などで便座などの樹脂をお手入れすると割れて事故につながることがあります。便座や便フタの樹脂部には、シャワートイレお掃除クリーナーをお使いください。
（購入方法は、15ページをご覧ください。）



シャワートイレ
お掃除クリーナー

■便器・ロータンクのお手入れ（陶器部）

樹脂製のブラシやスポンジに中性洗剤を染み込ませ、水またはぬるま湯で洗ってください。



注意

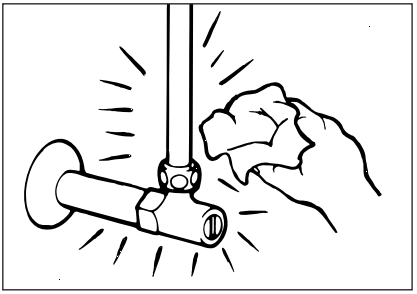
●熱湯はお使いにならないでください。
※便器が破損することがあります。

●ガラス質を侵すフッ素化合物入の洗剤はお使いにならないでください。
※表面が侵されます。

■洗浄ハンドル・止水栓・サプライ管のお手入れ（メッキ部）

●汚れは乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは水ぶきし、最後にからぶきしてください。

●月に一度くらいミシン油やカーワックスを染み込ませた布でふくと、輝きを保てます。



注意

壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄して、メッキ部に酸等が付着した場合は、十分水洗いしてください。
※酸性洗剤はメッキを侵します。

●表面をキズつける恐れがある以下のものは使用しないでください。

- クレンザー、磨き粉等の粒子の粗い洗剤
- ナイロンたわし、ブラシ等
- 酸性洗剤、塩素系漂白剤
- シンナー、ベンジン等の溶剤

長期間使用しない場合

旅行などで長い間使用しないときは万一の故障のために以下の操作を行ってください。

1. 給水管の元栓を閉めて、ロータンクへの給水を止めます。
2. 凍結の恐れがある地域では凍結破損防止のため洗浄ハンドルを操作して、ロータンク内の水を完全に抜きます。ただし便器トラップ内の溜水は排出できませんので、溜水を汲み出すなどの処置が必要です。

冬期凍結の恐れがある場合

冬期凍結の恐れがある場合は、以下の処置を行ってください。
※凍結した場合、ロータンクや便器が破損する原因になります。

■ 凍結防止方法

室内を暖房して、ロータンク内や便器内の溜水を凍結させないようにしてください。

■トイレ内の使用限界温度について

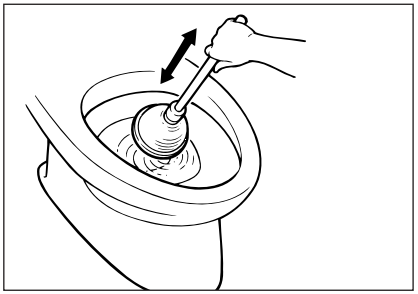
凍結防止をしていただいても、0℃以下になると、凍結する恐れがありますのでご注意ください。

修理を依頼される前に

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

■便器が詰まった場合

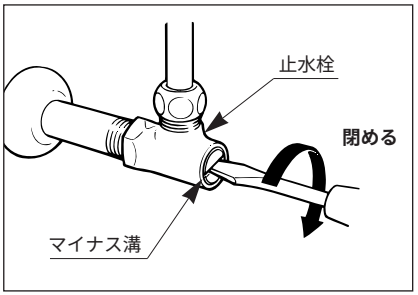
市販のラバーカップを使用し、次の要領で詰まりを取り除いてください。
便器の排水口をふさぐように、ラバーカップを静かに押し付け、勢いよく手前に引いたり押したりを数度繰り返してください。
このとき、透明なビニールでカバーしておくと汚水の飛び散りを防ぐことができます。



■ロータンクへの給水時間が長くなった場合

ストレーナーのゴミ詰まりが原因と思われますので、以下の手順でストレーナーのゴミを取り除いてください。

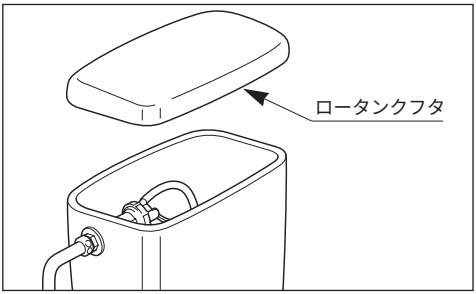
1. 止水栓をマイナスドライバーで右に回して閉めます。
   このとき、最初の位置を覚えてください。
   止水栓は調節してありますので作業終了後、元の位置に戻す必要があります。



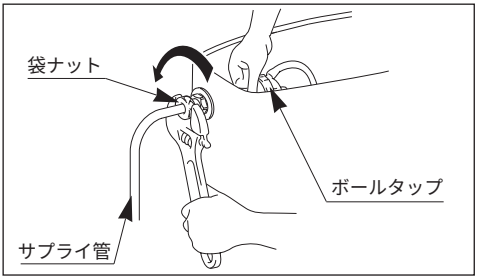
注意

止水栓のマイナス溝は樹脂製ですので、傷を付ける恐れがあります。
以下の点に注意してください。
※マイナス溝の大きさにあったマイナスドライバーを使用してください。
※必要以上に閉めすぎないでください。

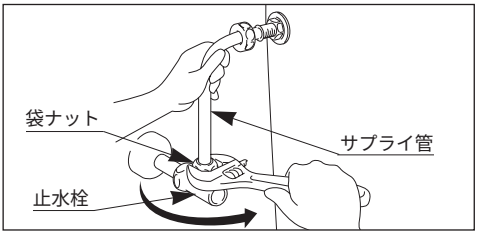
2. ロータンクフタを持ち上げて外します。



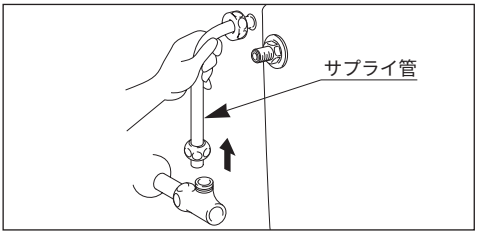
3. ボールタップ側の袋ナットを外します。このとき、ボールタップもいっしょに回らないように手で固定します。



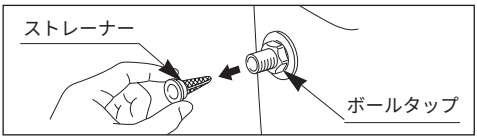
4. 止水栓の袋ナットを外します。



5. サプライ管をロータンクから外します。
このときサプライ管内の水が出てきますので、雑巾などを用意しておいてください。



6. ボールタップからストレーナーを取り出します。

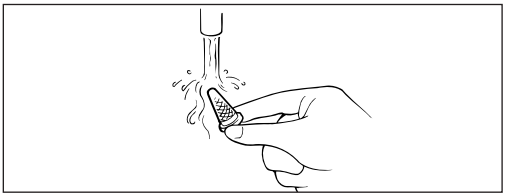


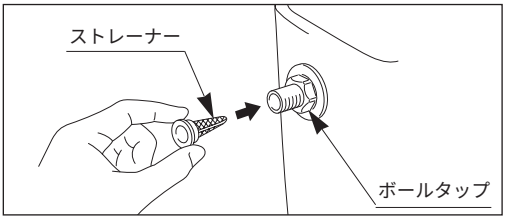
7. ストレーナーを水洗いしてゴミを取り除きます。

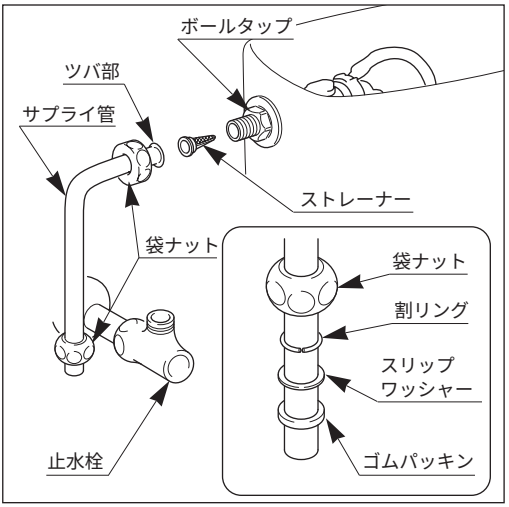
8. ストレーナーをボールタップに差し込みます。
   ※このとき、ストレーナーを逆向きに取り付けないように注意してください。

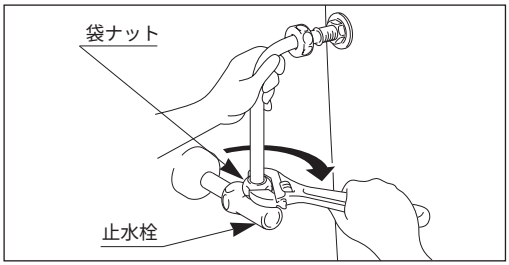
9. 右図のようにサプライ管に袋ナット（2個）と割リング、スリップワッシャー、ゴムパッキンが付いていることを確認してから、サプライ管を止水栓に差し込みます。

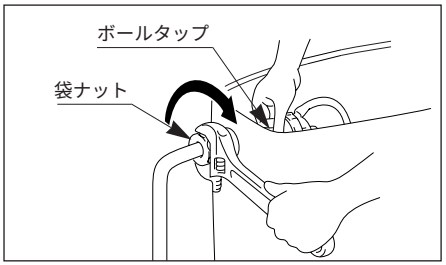
10. サプライ管のツバ部をボールタップに合わせ、止水栓側の袋ナットとボールタップ側の袋ナットを締め付けます。
   ※ボールタップ側を締め付けるときは、ボールタップもいっしょに回らないように手で固定します。
   ※袋ナットはしっかりと締めてください。締付けが不十分ですと漏水の恐れがあります。



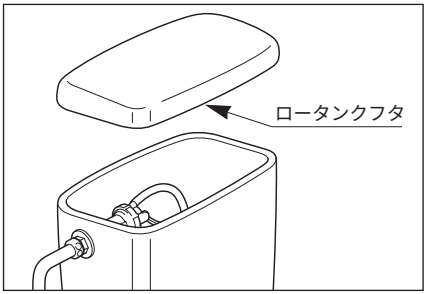




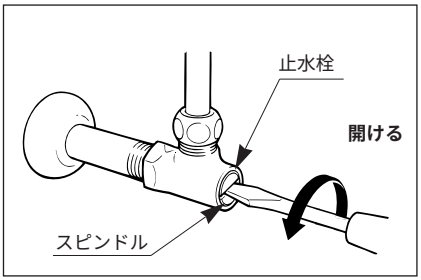




11. ロータンクフタをロータンクに取り付けます。



12. 止水栓をマイナスドライバーで左に回して開けます。このとき最初の位置に戻してください。
〔全開にする場合〕
スピンドルの固着を防ぐため、必ず全開の位置から、半回転戻しておいてください。



13. 給水時間が短くなったことを確認します。

■ロータンクまたは便器下部に水滴がついた場合

結露により水滴が付く場合があります。
乾いた布でこまめにふきとってください。（☞6ページ）

※上記処置で故障が直らない場合は、お求めの取扱店またはお近くの当社支社やお客さま相談室へご相談ください。

アフターサービスについて

1.修理を依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項（☞10ページ）を参照して確認してください。

⚠ 警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

※ 発火したり、異常作動してケガをすることがあります。

（ヒーター付便器の場合）

2.修理を依頼されるとき

お求めの取扱店またはお近くの当社支社・営業所・お客さま相談室に修理を依頼してください。

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

《修理料金は》

“ 技術料 ” ＋ “ 出張料 ” ＋ “ 部品代 ” で構成されています。

《連絡していただきたい内容》

1.ご住所、ご氏名、電話番号
2.商品名
3.型式番号［商品に表示（右図参照）］
4.ご購入日
5.故障内容・異常の状況
6.訪問ご希望日

3.アフターサービス等についておわかりにならないとき
取扱店または当社支社やお客さま相談室等へお問い合わせください。
（連絡先は裏表紙に記載）

■シャワートイレお掃除クリーナー（品番：CWA-20）の購入方法

●直接、購入される場合

お求めの販売店、またはお近くのINAXショールームでお求めください。

また、全国有名スーパー、大手家電量販店でもお求めになれます。（一部、取扱っていない場合もあります。）

●宅配サービスを利用される場合

お近くの㈱INAXメンテナンスにご連絡ください。（ご注文フリーダイヤル：0120-00-1794）
宅配サービスにてお届けします。（宅配サービスの場合は送料が別途必要となります。）

株式会社INAX

本　　社 ✆0569-35-2700　北海道支社 ✆011-271-1713　東北支社 ✆022-301-1701
首都圏統括支社 ✆03-5541-7111　関東支社 ✆048-668-1177　甲信支社 ✆0263-36-2166
中部統括支社 ✆052-201-1717　北陸支社 ✆076-264-1710　関西統括支社 ✆ 06-539-3500
中国支社 ✆082-223-1710　四国支社 ✆087-821-1701　九州支社 ✆092-282-3154

●ショールームとお客さま相談室のご案内

札幌 ―011-271-1710　青森 ―0177-74-2345　仙台 ―022-265-1710　郡山 ―0249-22-7503
水戸 ―029-227-1718　高崎 ―0273-25-1257　宇都宮―028-634-2133　大宮 ―048-651-1791
銀座 ―03-5250-6560　新宿L21―03-3340-1700　千葉 ―043-222-1701　横浜 ―045-682-4031
松本 ―0263-36-7410　岐阜 ―058-276-1711　静岡 ―054-251-1701　名古屋―052-201-1715
岡崎 ―0564-58-1794　津 ―059-226-1715　新潟 ―025-228-1701　金沢 ―076-262-1701
京都 ―075-231-1716　奈良 ―0742-35-3894　大阪 ― 06-539-3111　神戸 ―078-361-6680
岡山 ―086-222-0155　徳島 ―0886-26-1703　松山 ―089-931-5730　高松 ―087-821-1782
広島 ―082-227-1701　松江 ―0852-31-6038　山口 ―0839-73-2424　福岡 ―092-471-1700
熊本 ―096-322-1894　鹿児島―099-227-1755

東京お客さま相談室―― 03-5381-1799　　名古屋お客さま相談室―― 052-201-1733
大阪お客さま相談室――― 06-539-3504

取扱店（店名・住所・TEL）

取付日

19　　年　　月　　日

GAW-0022(98060)